

令和3年度事業計画

公益財団法人金沢子ども科学財団

事業項目	主な事業の概要
<p>1. 教育事業</p> <p>(1) 事業内容の検討</p> <p>(2) 科学教室</p> <p>「未来の科学者を育てよう」 子どもの科学の育成事業</p> <p style="text-align: center;">改</p>	<p>① 運営委員会 第1回：9月予定 年度途中経過及び次年度の事業計画立案に係る意見交換 第2回：3月予定 年度実績報告と反省、次年度計画の調整</p> <p>① 小学校児童科学教室（対象：5・6年生） 【中央、明成、泉小学校】 定員：5年 中央24人 明成20人 泉18人 計62人 6年 40人×3教室 計120人 ・4月17日（土）開講～2月19日（土）修了式及び研究成果発表会 ・年18回活動のうち1回は野外研修（5年 7/28：金沢市・銀河の里キゴ山）、 臨海実習（6年 7/29～7/30：羽咋市・国立能登青少年交流の家）</p> <p>② 中学校サイエンスクラブ（対象：中学生 定員：30人程度） 【小將町中学校・野外等】 ・5月22日（土）開校式～2月5日（土）閉校式 年10回活動（うち1回は合宿） → <u>通常活動のうち1回を令和2年度に予定していた特別なツアーに変更</u></p> <p>③ 出前科学スクール（対象：年長児～小学生 定員：30名） 保育所や幼稚園、小学校やその他団体へ出向き、科学教室を開催 年間50回予定</p>
<p>(3) 算数・数学 チャレンジクラブ</p> <p style="text-align: center;">新</p>	<p>① 算数チャレンジクラブ（対象：5・6年生 定員：各学年72人） 【センター大集会室】 ・5年生 4月17日（土）開講式～2月5日（土）閉講式 年11回活動（うち1回は特別講座） ・6年生 5月1日（土）開講式～3月5日（土）修了式 年11回活動（ " ） ・特別講座 8月 → <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモートでのオンライン講座を整備</u> ・算数・数学思考力検定（11/6、2/19）</p> <p>② 数学チャレンジクラブ（対象：中学生 定員：各学年30人） 【センター学習室等】 ・4月11日（日）開講式～2月27日（日）修了式 年11回活動（うち1回は特別講座） ・WWL（ワールドワイドラーニング）教室（特別事業⑤で実施） 6月27日（日） 金沢大学附属高校と連携し、特徴あるカリキュラムを体験（公募受講生含む） ・特別講座 12月19日 ・算数・数学思考力検定（再掲）</p> <p>③ オリピック支援講座（対象：小学5年生～中学生 定員：60人） 【センター学習室等】 （ジュニア・サイエンス・アドベンチャー（特別事業①）で実施） 検定種目別クラス指導による算数オリピック検定等への挑戦を支援する講座を実施 ・5月9日（日）開講式～2月20日（日）閉講式 年11回活動 ・算数オリピック等・トライアル地方大会（6/13）、国内ファイナル決勝大会（7/18）</p> <p>④ おもしろ算数チャレンジ教室（特別事業③で実施） ・対象：3・4年生 定員：各学年60人 6月26日（土）、1月29日（土）開催</p>
<p>(4) おもしろ実験・ 観察教室</p> <p><子どもゆめ基金 助成事業（予定）></p>	<p>① おもしろ実験・観察教室（対象：小学3年生～中学生 定員：各学年12人） 【財団実験室】 3・4年生向けに年間12回、5年生～中学生向けに年間10回の実験・観察教室を実施 ・3・4年生向け 4月～3月 毎月第3土曜日（原則、6・1月は算数） ・5年生～中学生向け：5月～3月 毎月第2土曜日（原則、8・3月は交流事業等）</p> <p>② 特別講座 【財団実験室・屋外】 ・おもしろ野外活動 「大昔の犀川にタイムスリップ」（9/18）（対象：小学5年生～中学生 定員：12人） 「化石を探ろう 手取川」（9/25）（対象：小学4年生～中学生 定員：20人） ・角間の里山自然探検（対象：小学3年生～中学生 定員：20人） 春期講座（4/24）、夏期講座（7/24,25）、秋期講座（10/23）、冬期講座（2/5）</p>
<p>(5) 子ども科学 スタジオ</p> <p>「未来の科学者を育てよう」 子どもの科学の育成事業 <東京応化科学技術振興 財団助成事業（予定）></p>	<p>① 子ども科学スタジオ 【センター交流活動室・屋外】 （対象：未就学年長児～小学2年生と保護者 定員：親子16組×2回） 4月10日（土）～3月12日（土） 毎週土曜日の午前及び午後の実験・観察教室を実施</p> <p>② 子ども科学スタジオ・オープンスクール 【センター交流活動室】 （対象：年長児～小学生 定員：32名） 平日に未就学年長児から小学生をクラス単位で受け入れ、入門的な実験教室を開催 年間10回予定</p>

事業項目		主な事業の概要
	(6) 科学相談事業 「未来の科学者を育てよう」 子どもの科学の芽育成事業	財団職員・大学院生等による科学相談の実施 【①～③：財団実験室、④：各学校】 ① 随時科学相談 科学や実験方法に関する電話相談等の受付 ② ジュニア科学者養成講座 中期（対象：小学3年生～中学生 定員：8人） 指導期間 7月～8月（全8回） ③ ジュニア科学者養成講座 長期（ジュニア・サイエンス・アドベンチャー（特別事業①）で実施） （対象：小学3年生～中学生 定員：10人） 指導期間 5月15日（土）～11月27日（土）（全14回、発表指導2回を含む） 受講条件：財団既存事業参加者、科学研究作品展優秀賞受賞者など ④ 出張科学相談 夏季休業期間中、小学校に出向いて助言指導等を行う 5校10日間予定
2. 普及啓発事業	(1) 科学研究作品展	① 科学研究作品展 【センター大集会室】 ・ 9月12日（日） 審査会 県作品コンクール金沢地区審査会を兼ねる ・ 11月6日（土）表彰式 優秀賞受賞者、金沢商工会議所会頭賞受賞校を表彰 ・ 11月6日（土）～14日（日）作品展 優秀、優良、佳良作品を展示 ② 科学研究口頭発表会 11月27日（土） 【センター学習室】 科学研究作品について公の場で発表する場を提供、希望者には発表指導を行う 優秀発表者には北嶋科学賞を授与（特別事業②で実施）
	(2) 子ども大学科学講座	① ふるさと科学者実験セミナー 5月頃 放射線教室「飯盛里安」編 共催：石川県環境安全部 ② サイエンス・インターン（ジュニア・サイエンス・アドベンチャー（特別事業①）で実施） 8月 テクノパーク科学教室（日機装（株））
	(3) 情報の収集と発信	① 『金沢子ども科学財団だより』及び年間実施事業チラシの発行 年間継続型講座募集（12月中旬）、事業報告（3月末） ② リピーター特典の製作 リピーターの確保や財団PRのため、参加者に対し財団ロゴ入り記念品を贈呈 ③ 財団フェイスブックなどの運営 開催事業の動画などをYoutubeなどで公開
3. 交流事業	① 大学、研究室等との交流 ・ 8月頃 金沢工業大学「KITサマーサイエンススクール」 ・ 10月頃 石川工業高等専門学校「オープン・カレッジ」 ・ 11月頃 金沢大学理工学域「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」 など ② 企業・諸団体との交流 企業・諸団体が計画・事業費負担する児童生徒向け事業への協力 ・ 3月 「サイエンス指令：電気の源を探れ！」（北陸原子力懇談会） ・ 8月 テクノパーク科学教室（日機装（株）[再掲]、横河電機（株） など ・ 1月 「おもしろ電波実験教室」（北陸電波適正利用推進員協議会）	
4. 特別事業（16年目/18年間） 「ジュニア科学者育成事業」 （篤志家・北嶋氏寄附金による事業）	① ジュニア・サイエンス・アドベンチャー 再掲：ジュニア科学者養成講座 長期、オリンピック支援講座、サイエンス・インターン ② 「北嶋科学賞」贈呈（再掲） ③ 参加してみよう！子ども科学財団オープンスクール おもしろ算数チャレンジ教室（再掲） ④ 産業・文化・教育から科学を学んでみよう 科学への関心と次世代を担う人材育成に寄与するため、各分野の団体と連携し、身の回りにある科学を探究する事業を実施 対象：小学3・4年生、小学5年～中学生 定員：10人～（相手方により変動） 協力予定団体：（公財）宗桂会 など ⑤ SSH（スーパーサイエンスハイスクール）教室、WWL教室（再掲）（対象：中学生） SSH指定校（金沢泉丘高校）及び金沢大学附属高校と連携し教室を開催	
改 計画期間を15年から18年に延長		
5. 指導推進事業	指導ディレクター（1人）、指導・啓発ディレクター（2人）、科学スタジオコーディネーター（1人）、実験・研究ディレクター（1人）	